

西洋古代史研究

Acta Academiae Antiquitatis Kiotoensis

第 4 号

Tomus IV

目 次

《 論 説 》

2 世紀ローマ帝国の東方支配…………… 桑 山 由 文 (1)

《 研究ノート 》

ミトラス教研究の新動向
——「牡牛を殺すミトラス像」の天文学的・占星術的解釈—— …… 井 上 文 則 (19)

《 書 評 》

Joseph B. Scholten, *The Politics of Plunder :
Aitolians and Their Koinon in the Early
Hellenistic Era, ca. 279-217 B. C.*

John D. Grainger, *The League of the Aitolians*

John D. Grainger, *Aitolian Prosopographical Studies* …… Thomas CORSTEN (37)

Thomas Harrison(ed.), *Greeks and Barbarians* …… 阿 部 拓 児 (53)

Fergus Millar, *The Roman Republic in Political Thought* …… 藤 井 崇 (61)

《 提 言 》

歴史と現代との関わり…………… 庄 子 大 亮 (69)

論説の欧文要旨…………… (73)

編集後記…………… 南 川 高 志 (75)

京 都 大 学

2004

本号の執筆者

桑 山 由 文	兵庫教育大学学校教育学部助手
井 上 文 則	日本学術振興会特別研究員
Thomas CORSTEN	ハイデルベルク大学古代史ゼミナール講師
阿 部 拓 児	京都大学大学院文学研究科博士後期課程
藤 井 崇	京都大学大学院文学研究科博士後期課程
庄 子 大 亮	京都大学大学院文学研究科博士後期課程
南 川 高 志	京都大学大学院文学研究科教授

編 集 後 記

『西洋古代史研究』第4号をお届けいたします。本号には、ハイデルベルク大学の古代史ゼミナールに属するトーマス・コルステン博士からアイトリア同盟に関する3冊の書物についての書評を投稿いただきました。また、論説、研究ノート、書評以外に、「提言」と題して、現代を生きる研究者の問題関心を問いかけるエッセイを掲載しております。ご検討いただければ幸いです。

昨年の『史学雑誌』5月号「回顧と展望・ローマ」の項で御紹介いただいて以来、本誌についての問い合わせを受けることがしばしばあり、投稿できるのかという御質問もありました。そこで、本誌について、改めて説明させていただきます。編集子は4年ほど前に、事務局を担当していた古代史研究会を、活性化のために再編するにあたって一時休会いたしました。その際ニューズレターを発行することを考え、古くからの古代史研究会の会員にエッセイの執筆を依頼しました。しかし、その作成過程で、ニューズレターではなく研究誌作成の意義を強く感じるようになり、内容はエッセイ集でしたが、本誌の第1号を作成することとなりました。ただ、作成経費等の関係から、その後は編集子自身と編集子が主宰する京都大学大学院文学研究科古代史演習のゼミナリスト、およびそのOBの研究活動のための雑誌となり、現在に至っております。したがって、本誌は、編集子自身が共同研究を依頼した外国人研究者の投稿を別にすれば、京都大学の西洋古代史研究の年次研究報告書であります。本誌はこのようなやや限定された性格のものであり、それをより厳密に示すために、本号から発行主体などの記載を変更いたしました。もっとも、執筆者は限られているものの、本誌の内容は広く世界に向けて開かれるようにしたいと願っている次第です。読者各位には今後とも御教示御叱正をよろしくお願い申し上げます。幸いなことに、古代史研究会のホームページが若手会員の手で近々開設されると聞いており、編集子の最初の計画であったニューズレターも、新しい形で実現できそうです。

なお、昨年9月20日に京都駅前のキャンパスプラザ京都において編集子が主宰しましたCOE研究会国際会議「古代世界における物質文化、意識そして歴史的アイデンティティ」には多数の研究者の方々が御参加下さり、本当に嬉しく思っております。英文の会議記録を作成し、国内外の研究機関に送付いたしました。御覧いただければ幸甚に存じます。
(南川高志)

平成16年2月25日発行

西洋古代史研究 第4号

発行者 京都大学大学院文学研究科 南川高志

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

TEL. 075-753-2779

印刷 明文舎印刷株式会社

〒616-8316 京都市南区吉祥院池ノ内町10

TEL. 075-681-2741

Acta Academiae Antiquitatis Kiotoensis

The Kyoto Journal of Ancient History

Tomus IV

Vol. 4

Article:

- Roman Imperialism in the East from Hadrian
to Marcus Aurelius Tadafumi KUWAYAMA (1)

Research note:

- A New Trend of the Mithranic Studies :
the Astronomical and Astrological Interpretations
of the Bull-Slaying Scene Fuminori INOUE (19)

Reviews:

- Joseph B. Scholten, *The Politics of Plunder :
Aitolians and Their Koinon in the Early
Hellenistic Era, ca. 279-217 B. C.*
John D. Grainger, *The League of the Aitolians*
John D. Grainger, *Aitolian Prosopographical Studies* Thomas CORSTEN (37)
Thomas Harrison (ed.), *Greeks and Barbarians* Takuji ABE (53)
Fergus Millar, *The Roman Republic in Political Thought* Takashi FUJII (61)

Discussion Forum:

- The Relationship between History and Today Daisuke SHOJI (69)

English Summary (73)

Editor's Notes Takashi MINAMIKAWA (75)

Kyoto University

2004